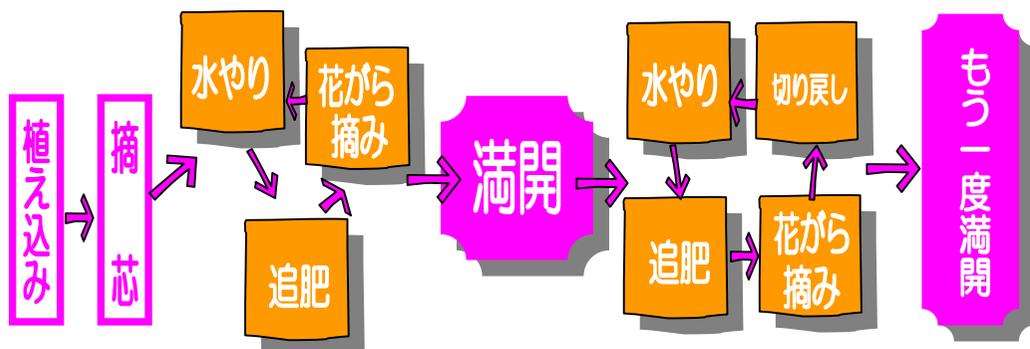


# 生活応援だより～鉢花の植え替え

ガーデニングの基本的な流れとコツを掴んでおきましょう。

## キレイにお花を咲かせるためのステップ



### 苗を鉢に植えかえる時は…

植え込みの土は鉢の縁から3～4センチ下までが目安。



やさしく根をほぐし、かかれた下葉を取ります。苗を鉢の中心に置いて、水はけのよい土に植え込みます。



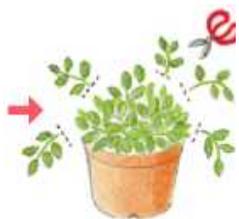
土を入れすぎると水管理が難しくなるので、葉地上部にウォーターベースを。元肥を1cmほど指で押し込んだ後、水をたっぷりあげます。

### 新芽が出てきたら…

植え込んでから2～3週間は新芽を切り取る「摘芯」を。

そんなときは、摘芯をしましょう。

摘芯とは…  
摘芯(てきしん)とは、芽先を切り取ることを言います。別名、芯止め(しんどめ)、止め、とも言われます。枝やつるの先端のことを芯と言い、これを剪定します。成育が盛んな頂芽を摘み取ること。



摘芯をすると横から新芽が出て、枝数も花数もぐっと増えます。鉢全体が葉で覆われるまで2～3回くり返してください。

### 土の表面が乾いてきたら…



土が乾いたり、鉢が軽くなったときが水やりのサイン。水やりはタイミングが大切です。しかし、土が乾く前に水をあげると、根腐れの原因に。

水やりは根元にやさしくたっぷりあげましょう。



水をあげるときは、葉や花にかからないように注意して、鉢底から流れるまでたっぷりあげましょう。

### 花が咲き終わったら…



しぼんだ花はそのままにしないこと。実がついて、新しい花がつきにくくなることも。また、病気やカビの原因にも。

ガクの部分から花を摘み取る「花がら摘み」を。



咲き終わった花は、こまめにハサミでカット。花びらだけを摘むと花つきが悪くなるので気を付けて。

### 花の数が少なくなったら…

大胆にカットする「切り戻し」で秋の満開に備える。



再び満開を迎えるために、咲いてくれた花に「ありがとう」の気持ちを込めて、思い切って大胆にカットしましょう。



次の花に栄養をあげるために、株元から約15cm残して、鉢に沿うようなラインで花を枝ごと切り取ります。